



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 東京テアトル株式会社
 コード番号 9633 URL <http://www.theatres.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 太田 和宏
 (氏名) 松岡 毅

TEL 03-3561-8325

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	3,575	△12.2	51	—	96	—	94	△94.8
26年3月期第1四半期	4,074	△10.7	△16	—	△48	—	1,826	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 89百万円 (△62.7%) 26年3月期第1四半期 241百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	1.19	—
26年3月期第1四半期	23.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	24,008	13,441	56.0	170.29
26年3月期	24,579	13,430	54.6	170.15

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 13,441百万円 26年3月期 13,430百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
26年3月期	—	0.00	—	1.00	円 銭	1.00
27年3月期	—	—	—	—	円 銭	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	1.00	円 銭	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,300	△6.8	30	632.0	40	—	20	△98.9	0.25
通期	15,600	△0.3	250	—	250	—	100	△88.0	1.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	80,130,000 株	26年3月期	80,130,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	1,192,973 株	26年3月期	1,192,973 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	78,937,027 株	26年3月期1Q	78,938,046 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】4ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

平成27年3月期第1四半期連結累計期間（平成26年4月1日～平成26年6月30日、以下「当四半期」といいます。）における当社グループの定性的情報は、次のとおりです。

(1) 経営成績に関する説明

当四半期におけるわが国の経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられたものの、企業収益、雇用情勢が改善し穏やかな回復基調が続きました。

このような経済環境のもと、当社グループは平成24年度を初年度とし平成26年度を最終年度とする中期経営計画「To The Next 2014」の達成に取り組みました。

当四半期の連結業績は、下表のとおり、前年度に実施した「銀座テアトルビル」の売却及び「ホテル西洋 銀座」の営業終了により売上高は3,575百万円（前年同期比12.2%減）となりましたが、前年度に取得した賃貸不動産3物件の収益が計上されたことなどから営業利益は51百万円（前年同期は営業損失16百万円）となり、経常利益は96百万円（前年同期は経常損失48百万円）となりました。また四半期純利益は、前年同期に銀座テアトルビルの売却益を特別利益に計上したこと等から94百万円（前年同期比94.8%減）となりました。

■連結経営成績（百万円）

	前年同期	当四半期	増減
売上高	4,074	3,575	△499
営業利益（△は損失）	△16	51	+67
経常利益（△は損失）	△48	96	+144
四半期純利益	1,826	94	△1,731

セグメント別の業績概況は以下のとおりです。

映像関連事業における広告事業は、業務領域を広げ、グループの経営資源を最大限活用して取引先企業の販売促進支援や顧客開発を提供するため「ソリューション事業」として再編し、事業名称を変更いたしました。

またホテル事業を営んでおりました株式会社エイチ・エス・ジーは平成26年5月21日をもって清算終了し、当社グループは同事業から撤退いたしました。これに伴いセグメント名称を従来のホテル飲食関連事業から飲食関連事業に変更いたしました。

■セグメント別売上高（百万円）

売上高	前年同期	当四半期	増減
映像関連事業	772	835	+62
飲食関連事業	1,698	1,408	△290
不動産関連事業	1,278	1,004	△274
その他事業	324	327	+2
計	4,074	3,575	△499

■セグメント別営業利益（百万円）

営業利益	前年同期	当四半期	増減
映像関連事業	2	△17	△19
飲食関連事業	33	35	+1
不動産関連事業	118	154	+36
その他事業	28	21	△6
調整額	△199	△143	+55
計	△16	51	+67

<映像関連事業>**(映画興行事業)**

当四半期は、『そのみにて光り輝く』『チョコレートドーナツ』等が好成績を収めるとともに前年度に2スクリーン増床した「シネ・リーブル梅田」も好調に推移し関西地区映画館の収益が改善したことから前年同期比で増収となりました。

当四半期末の映画館数及びスクリーン数は、9館23スクリーンです。

(映画配給事業)

当四半期は、平成26年4月より公開した『そのみにて光り輝く』が好成績を収めたものの、その他の配給作品の売上が伸び悩んだこと等により前年同期比で大幅な減収となりました。

(ソリューション事業)

当四半期は、新規顧客の獲得等により受注が増加しましたので、前年同期比で増収となりました。

以上の結果、映像関連事業の売上高は835百万円（前年同期比8.1%増）となりましたが、映画配給事業の減益により営業損失は17百万円（前年同期は営業利益2百万円）となりました。

<飲食関連事業>**(飲食事業)**

当四半期は、都内ダイニング&バーが平成26年6月に地中海バル2号店「アオヤマ・マルマーレ」を、惣菜・洋菓子店が平成26年4月に「パティスリー 西洋銀座」松屋銀座本店を出店したことに加え、焼鳥専門店チェーン「串鳥」の既存店が好調に推移したことから前年同期比で増収となりました。

当四半期末における飲食店及び惣菜・洋菓子店の店舗数は下表のとおりです。

■飲食店及び惣菜・洋菓子店の店舗数

	前年度末	当四半期末	増減
焼鳥専門店チェーン「串鳥」	34	34	0
串焼専門店「串鳥番外地」	2	2	0
都内ダイニング&バー	4	5	+1
飲食店 合計	40	41	+1
惣菜・洋菓子店 合計	3	4	+1

なお、当四半期末以降では「串鳥」岩見沢店を平成26年8月6日に出店いたしました。

前年度に営業終了した「ホテル西洋 銀座」の2カ月分の売上が計上されていることから飲食関連事業の売上高は1,408百万円（前年同期比17.1%減）となりましたが、「串鳥」既存店の増益が寄与し営業利益は35百万円（前年同期比5.6%増）となりました。

<不動産関連事業>**(不動産賃貸管理事業)**

当四半期は、前年度に取得した賃貸不動産3物件の売上が寄与したものの、前年度に銀座テアトルビルを売却したことや賃貸商業施設3事業所から撤退したことにより前年同期比で減収となりました。

(不動産販売事業)

当四半期は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動により不動産流通市場が低迷し、中古マンションの販売件数やリフォーム受注件数が減少したことから前年同期比で大幅な減収となりました。

以上の結果、不動産関連事業の売上高は1,004百万円（前年同期比21.4%減）となりましたが、賃貸不動産3物件の収益が寄与したことなどから営業利益は154百万円（前年同期比30.8%増）となりました。

<その他事業>

サービス事業及びレジャーホテル事業はともに厳しい市場環境の中、それぞれ前年同期並みの売上高を確保いたしました。

以上の結果、その他事業の売上高は327百万円（前年同期比0.8%増）、営業利益は21百万円（前年同期比23.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産は、現金及び預金が減少したこと等により、前年度末と比較し530百万円減少し6,310百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産及び無形固定資産の減価償却による減少等により、前年度末と比較し40百万円減少し17,698百万円となりました。

以上の結果、当四半期末における資産の部は、前年度末と比較し570百万円減少し24,008百万円となりました。

(負債の部)

負債の部は、未払法人税等や有利子負債が減少したこと等により、前年度末と比較し581百万円減少し、10,567百万円となりました。

(純資産の部)

純資産の部は、配当による減少等があったものの、四半期純利益を計上しているため、前年度末と比較し11百万円増加し13,441百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月14日の「平成26年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,085,506	3,357,719
受取手形及び売掛金	410,904	365,364
商品	27,837	29,197
販売用不動産	641,664	896,800
貯蔵品	10,914	29,496
繰延税金資産	51,731	42,268
買取債権	1,269,755	1,176,027
その他	663,840	738,479
貸倒引当金	△321,379	△325,169
流動資産合計	6,840,777	6,310,183
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,010,363	4,965,314
機械装置及び運搬具(純額)	54,972	60,851
工具、器具及び備品(純額)	225,388	231,216
土地	9,102,828	9,102,828
リース資産(純額)	136,618	129,553
建設仮勘定	-	29,160
有形固定資産合計	14,530,172	14,518,924
無形固定資産		
借地権	39,207	39,207
ソフトウェア	70,614	65,896
リース資産	1,881	1,739
その他	4,921	4,921
無形固定資産合計	116,625	111,765
投資その他の資産		
投資有価証券	2,115,475	2,097,174
長期貸付金	180	140
差入保証金	802,852	804,027
繰延税金資産	121,896	118,087
その他	272,415	265,848
貸倒引当金	△220,637	△217,250
投資その他の資産合計	3,092,182	3,068,027
固定資産合計	17,738,980	17,698,717
資産合計	24,579,757	24,008,900

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	714,972	700,212
短期借入金	70,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	664,180	556,509
リース債務	25,698	24,409
未払金	501,550	346,435
未払法人税等	222,476	41,170
前受金	91,127	138,905
繰延税金負債	1,304	881
賞与引当金	131,158	74,033
建物解体費用引当金	196,109	144,149
事業所閉鎖損失引当金	192,000	161,530
資産除去債務	160,000	160,000
その他	524,450	648,482
流動負債合計	3,495,028	3,096,721
固定負債		
社債	180,000	180,000
長期借入金	2,609,091	2,487,612
リース債務	121,403	115,422
長期未払金	12,534	12,534
長期預り保証金	2,068,348	2,063,784
繰延税金負債	884,820	826,202
再評価に係る繰延税金負債	990,187	990,187
役員退職慰労引当金	59,473	59,473
退職給付に係る負債	623,346	628,668
資産除去債務	104,676	106,441
固定負債合計	7,653,881	7,470,327
負債合計	11,148,909	10,567,048
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,552,640	4,552,640
資本剰余金	3,737,647	3,737,647
利益剰余金	3,397,227	3,412,614
自己株式	△237,126	△237,126
株主資本合計	11,450,388	11,465,776
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	382,019	377,636
土地再評価差額金	1,598,439	1,598,439
その他の包括利益累計額合計	1,980,459	1,976,075
純資産合計	13,430,848	13,441,851
負債純資産合計	24,579,757	24,008,900

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	4,074,400	3,575,354
売上原価	2,809,612	2,472,969
売上総利益	1,264,787	1,102,385
販売費及び一般管理費		
役員報酬	62,701	56,774
広告宣伝費	19,283	10,779
人件費	632,226	550,616
賞与引当金繰入額	68,218	51,567
退職給付費用	18,200	17,560
賃借料	82,219	84,803
水道光熱費	41,178	46,607
貸倒引当金繰入額	-	3,485
その他	356,760	228,749
販売費及び一般管理費合計	1,280,788	1,050,944
営業利益又は営業損失(△)	△16,001	51,440
営業外収益		
受取利息	238	19
受取配当金	38,652	37,435
協賛金収入	19,812	10,740
貸倒引当金戻入額	11,173	3,082
その他	4,566	7,605
営業外収益合計	74,442	58,883
営業外費用		
支払利息	99,722	13,241
借入関連費用	-	937
その他	7,031	0
営業外費用合計	106,753	14,179
経常利益又は経常損失(△)	△48,311	96,145
特別利益		
固定資産売却益	3,804,425	-
受取解約違約金	-	600
特別利益合計	3,804,425	600
特別損失		
特別退職金	24,887	-
固定資産除却損	13,286	1,837
減損損失	507	-
事業所閉鎖損失	229,247	-
解約違約金	67,000	-
借入金繰上返済精算金	7,015	-
特別損失合計	341,944	1,837
税金等調整前四半期純利益	3,414,168	94,907
法人税、住民税及び事業税	1,836,427	32,554
法人税等調整額	△248,561	△31,971
法人税等合計	1,587,865	583
少数株主損益調整前四半期純利益	1,826,302	94,324
四半期純利益	1,826,302	94,324

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,826,302	94,324
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43,626	△4,383
土地再評価差額金	△1,628,858	-
その他の包括利益合計	△1,585,231	△4,383
四半期包括利益	241,070	89,940
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	241,070	89,940

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。